

少年男子シングルスカル 準決勝 A 組

09月16日 09:16

1	岡本 成世	鳥取	3分32秒82	決勝へ
2	中川 優人	岡山	3分42秒30	5~8位決定戦へ
3	野田 照磨	熊本	3分46秒82	
4	福島 光佑	大阪	3分50秒20	

少年男子ダブルスカル 準決勝 B 組

09月16日 10:12

1	滋賀	北川 杉谷	3分20秒05	
2	鳥取	金谷 重吉	3分21秒92	
3	岡山	荒木 内海	3分22秒92	
4	福島	狩野 佐藤	3分31秒84	



少年男子舵手つきクォドルプル 準決勝C組

09月16日 11:10

1	岡山	藤野 成島 尾崎 河合 松下	3分3秒65	決勝へ
2	大分	栗原 林 櫛野 坂井 井上	3分5秒65	5~8位決定戦へ
3	滋賀	渡邊 八木 柴原 西川 川上	3分8秒17	
4	宮城	庄司 山本 鈴木 阿部 武山	3分9秒06	



森川先生のお言葉

シングル中川が順位決、クオドが明日の決勝進出となりました。

ダブルは善戦むなしくたった「1秒」の差で3位となり、あえなく敗退(落選)となりました。後半あんなに追い上げるも2位クルーに届かず。たがが1秒、されど1秒。あの1秒にはいろんなものが詰まっていたはず。なぜもっと早くあのスピードを出さなかったのか？テクニックだけだったら負けてなかったはず。彼らにもっと体重・パワー、そしてガッツがあれば・・・等、いろいろと考えさせられました。特に二年生の荒木は、この経験を糧として頑張ってもらいたいです。終わりが始まりの合図です。決して「三日坊主」or「喉元過ぎれば熱さ忘れる」にならないで欲しい。悔しさが原点です。内海には「三年間よう頑張った。お疲れさん。あなたの高校ボートのラストレースが国スポの舞台でよかったよ。」と伝えました。

シングル中川、よく頑張りました。予想どおりです。彼には「3レーンの〇〇には勝てん。お前には無理や。」が、他の2艇はイケる。ドングリの背比べや。とにかく思いきり飛び込んで、一番苦しいレースをして、新しい自分を見つけてこい！」と。Nice Try を見せてくれました。

クオドルプル、やっとうちらしいレースができました。「レースをするには、レースに(?)しなければならない！」を実践してくれました。一昨日の予選より **much better** な Rowing をしてくれました。まあ、今日のレースを見る限りもっとイケるはずですよ。お前ら、こんなもんじゃねええ～～！

以上、クオド・シングルは明日がラストレース。泣いても喚いてもこのレースが最後。そしてそれが三年生にとって高校ボートのゴール。必ずや過去の自分を **Beyond** や！そして、今までお世話になった人に対して感謝を感動で返そう。絶対大丈夫！

それは・・・関西ですから！！

そうなんです。シングル3レーンの鳥取岡本君は決勝で堂々と水を開けてのブッチギリで優勝しました。すごいですねえええ!!

クオドはライブで観ていました。スタート飛び出して行きました。ロケットスタート?? そのまま500mで1艇身の差が出来てました。後半は少し追い上げられましたがしっかり差をつけてフィニッシュしました。

ただねえ・・・このライブのアナウンサーさあ、こう白熱したレース中継にしたいんだろうなあ。競馬みたいに抜きつ抜かれつみたいな・・・。競ってる競ってるって言うけどタイム見たらどこがあ?みたいな・・・。スパート掛けてレート上げてるの見て「ギアを上げました。」ってカーレースみたいな言い方するし。もうね漫談ですよ漫談。途中から笑いながら聞きましたよ。

午後激しく天候が悪化し、成年付きフォアは明日早朝に延期となった。



少年男子シングルスカル 5～8 位決定戦

09月17日 10:12

5	井上 佑人	宮崎	3分34秒72
6	林 和弘	北海道	3分35秒37
7	中川 優人	岡山	3分41秒21
8	渡邊 太士	群馬	3分44秒72



少年男子舵手つきクォドルプル 決勝

09月17日 11:08

1	岐阜	永井 近藤 井戸 屋比久 村山	3分3秒59
2	岡山	藤野 成島 尾崎 河合 松下	3分6秒38
3	熊本	吉平 阿部 田中 中村 勝又	3分6秒48
4	福井	寺田 中田 上野 中道 上村	3分8秒66



予選の岐阜について先生がコメントしてましたが、う〜ん。ここまで差をつけられるとは思いませんでした。しかも、スタート出遅れどうなる事かとハラハラ。後半追いつけてフィニッシュしたものの2着なのか3着なのか??2着だと思うんだけど・・・。速報が出るまで掲示板を度々覗いたけど投稿はなくて、ライブの放送に聞き耳を立てて速報でタイムを確認しました。いつもの事だけど負けたら投稿しないって・・・わざわざ速報調べる人はそういないんだよ。みんな掲示板を見るんだよ。私はいつもFBに投稿する。友達登録してるOBには伝わるんだよ。まあね、そんなに直ぐに分からなくてもね、困らないんだけどね。

3年の中川優人です。

自分は、7位入賞と言う結果で終わりました。レースが終わって率直な感想は、「もっと上に行きたかった」「これで高校ボート終わりか」「寂しい」などの気持ちがあります。この3年間長いようで短い凄く内容の濃い時間でした。ここまでやってこれたのは保護者、先生、たつきさん、良い仲間達のおかげだと思います。関西高校ボート部だからこそ経験出来た事もいっぱいあって感謝しかないです。改めてTEAM関西でやってこれて良かったなと思いました！来年は、自分たちの分をTEAM尾崎が必ずリベンジしてくれると思います。

中川優人 母

優人3年間本当にお疲れ様でした。国体でのレース本当に感動しました。

順位決定戦でのレース最後まで諦めずに漕ぎ切った事、母は応援席側から優人と一緒に走りました。優人の頑張りに感動しました。ボート部に入って本当にたくましくなったと思います。森川先生を初めOB保護者の方、現役保護者の方、3年間TEAMで頑張ってくれた皆んな〜本当にありがとうございました。ある方に記録より記憶に残るレースが出来たと言っていたき感動しました。優人(勇気!!)入賞おめでとうあなたを誇りに思います。



3年の内海です。

先週の10日から佐賀に出発し、今日全ての日程が終了しました。応援して下さった皆様、本当にありがとうございました。自分はダブルとして出場し準決勝3位で敗退してしまいました。振り返ってみるととても長かったようで凄くあっという間なような3年間でした。自分たち3年生にとって最後のレースを自分だけ最終日漕げなかったことを本当に悔しく思います。これでチーム成島が終わり、新たにチーム尾崎が始まりました。

一緒に乗ってくれた荒木や他の2年生たちも必ず日本一の景色を見て最高の結果を残してくれると信じています！3年間本当にお世話になりました。これからもここで学んだことを忘れずに色々な事にチャレンジし続けます！

内海 陽飛 母

陽飛、お疲れ様でした！入部から引退の日まで、厳しい練習の日々だったと思いますが、よく頑張りました。母も再び青春することができ(笑)本当にありがたい日々でした。色々成長させてもらったこと、学んだこと、この先も忘れず、今後の人生に活かしてください。いま2歳になった弟もボート部を通じて、必死に応援する心を学びました！「いにー！がんばれええ！イケー！」と保護者の皆さんと共に、小さい体だけど大きい声で一緒に応援出来たことも嬉しかったです。



2年の荒木です。

3年生との最後の大会の8日間はとても短く感じました。自分達ダブルは結局昨年のダブル、一昨年の国体5位ダブルをBeyondできずに終わってしまいました。2位との差はたったの1秒。この差は今までの練習で少しでもサボってしまったところや軽すぎる体重・エルゴスコアだったと思います。こんだけの差で最終日に残れなかったのはとても悔しいです。でも、森川先生にも言われましたが、「喉元過ぎれば熱さ忘れる」にならないように常にインターハイや国スポなどの悔しい思いを忘れずにこれから始まる新チームでの練習をやっていきます。また、これから起きることは自分達2年生にとっては全て最後のことになってくるので、1日1日大切にしていきます。

保護者のコメントが無かったよ
寂しいなあ

3年生の成島です。

今日は決勝戦、順位決定戦のレースでした。結果はクォードが準優勝、シングルが7位でした。本当に応援ありがとうございました。

振り返ってみるとTEAM成島になった当初は「このチームで全国と戦えるのだろうか」「どんな記録を残して引退するのだろうか」と心配事ばかりでした。きっとみなさんも同じだと思います。ですが、本当に沢山の人の支えと応援があったおかげでここまでやってこれました。

今日のラストレースで皆さんに日本一のガッツポーズをお見せすることはできませんでしたが、めちゃくちゃ楽しいレースでした！悔しい気持ちもありますが、それ以上に寂しさが込み上げてきて陸に上がってから先生に「よくやった」と言われた途端に泣き崩れてしまいました笑。あんなにも苦しくて早く引退したいと思っていた日々も、もう無いと思うとすごく寂しくなります。最後のレースで楽しかった・寂しいと思えるほど3年間を一生懸命やってこれて本当に良かったです。普通の高校生には絶対味わうことの出来ない3年間を森川先生のもとで過ごせて幸せでした。

TEAM成島が終わると同時にTEAM尾崎が始まります。3年生の価値は引退した後で決まるので、TEAM尾崎を精一杯サポートして、無敵のTEAMを作ってもらいたいです！



成島乃惟 母

母も普通の高校生の親では味わうことのできない三年間を共に過ごせてとても幸せでした
関西高校ボート部に連れて来てよかった 三年間、頑張ってくれてありがとう

連日、日差しが痛いぐらいの猛暑 私達保護者一同、毎日始発のシャトルバスで40分かけて富士しゃくなげ湖まで応援にかけつけました

勝ち負けにも執着してましたが、皆んなに笑顔で終わらせてあげたい！そう思いながら、予選からどのレースも緊張MAXで今までで1番ドキドキハラハラしながら応援しました
勝負の世界、全員が笑顔で終わる事はできなかったけど、5人の3年生が全員、全国の舞台で戦えてきた事は凄く誇りに思っています

不安一色でスタートしたTEAM成島

正直、私はビクビクしていました そんな私とは裏腹に、内心は分かりませんが息子は最初から意外にも強気でした

ハチャメチャで先生無茶です～な事は時々ありましたが(笑)

歴代苦勞してます(笑)

森川先生に絶対的な信頼をおいていたからこそと思います 森川先生についていけば絶対大丈夫！そう思わせてくれる先生に出会えて、子供達は幸せでした 森川先生、TEAM成島をここまで成長させて頂いて感謝しかありません

3年生の河合です

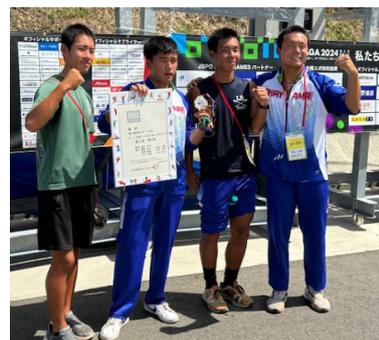
自分たち舵手付きクォドルプルは準優勝という形でこの大会を終えました。悔しい気持ちはありますが、全てを出し切れて後悔はありません。すごくすごく楽しいレースでした。自分のボート人生の集大成を魅せれた試合だったと思います。本当に応援ありがとうございます。今のクルーもこれで解散と考えると正直すごく寂しい気持ちもあります。ですが終わりは終わりです。

先輩らしいことはほとんどできませんでしたが、こんな自分と一緒に漕いでくれた同じクルーの後輩3人には感謝しかありません。

この関西ボート部で今のクルー、チームのみんな、森川先生、その他にもたーなーくさん
の人と巡り会えたのは本当に奇跡だと思います。そういう
たくさんの方に支えられた

辛いことも楽しいこともたくさんあったこの高校ボート人生でしたが最後はやっぱり関西で良かったなと思えました。本当にありがとうございます。

佐賀で1番早く熱い熱風になることはできませんでしたが皆様の想いをオールに込めて漕ぐ熱風にはなれたと思います。



星芽 父

お疲れ様！最後まで諦めず出し切った姿を魅せてくれてありがとう

ここまで成長したんだなと思うと感無量です！やっぱローイングは見ていて楽しい！もっとずっと魅了されたいです！

河合星芽 母

星芽 お疲れ様！

今朝の新聞にもあったけど 卓球部からの転部 メンバー入りしたいなら他の人よりもっと努力しないと出遅れてるんだよ？と言いつけたね。メンバー入りした時からは先輩の足を引っ張るな！と。3年になったら後輩にも日本一の景色を見せれるように、と。どんどん褒める事が出来なくなり、ずっとずっとがんばれ！を言い続けた3年間だったね。

TEAM 成島！準決勝、今まで見た事ない3分03秒！！ 関西のみのクルーで大きな夢を見る事ができた！！今こそ褒めまくりたい！！3年間よくがんばった！！

3年間で2度も頂点を見せて頂けた、超！超！超！幸せ者の母です。ありがとう！

2年の松下です。

まずは応援ありがとうございました！今日は決勝戦がありました、自分たちクォードは準決勝と言う形で終わりました、今日でこのクルーで漕ぐのが最後だと思うととても信じられません。今まで約一年間僕をここまで導いてくれたのいさん河合さん武藤さん中川さん内海さんには本当に頭が上がりません、ほんとうにありがとうございます。そしてそれと同時に新チームが始まります自分は副キャプテンという立場ですが名前だけにならないよう自分から引っ張って挑戦し続けます！

松下 直道 母

入学してから、体験入部の勧誘に魅了されて「先生と、先輩がめっちゃおもしろい」「俺ボート部に入るけん！」と、私に言ってきました。

(初めて自分からやりたいと言ってきたのは初めてだなあ！)と、驚いたのを覚えています。本当にキラキラとした気持ちで純粹でした。

嬉しくて、「おー、やりたい事見つかって良かったなあ。頑張れ！応援するわ！」と、直道に言いました。

森川先生、たつきコーチ、色々な方々のご指導本当に感謝、感激、感動しています。

TEAM 成島の絆 最高の TEAM です。本当にありがとうございました

新しく始まった TEAM 尾崎！これまでの経験を無駄にしないように感謝して、恩返しをしたいと思います。

2年生の尾崎龍也です。

クォードは2位で準優勝することができました。準優勝とゆう結果を取れたのも色んな方々のささえがあったからです。ありがとうございます。そしてあつい応援ありがとうございました。優勝することができずめっちゃ悔しいですけど出し切ることができたと思います。最後の日まで3年生と乗ることができて嬉しいです。そして寂しさもあります。河合さん、のいさん、竹藤さん一緒にクォードにのれて良かったです！佐賀国スポが終わり今日からは新チームです。チーム成島をbeyondできるように挑戦し続けていきます！そして次は自分が日本一にチームを引っ張って行けるように頑張ります！そしてみんなに日本一の景色を絶対に見せてみせます！



尾崎龍也 父

2024 佐賀国スポ TEAM 成島としてラストレース保護者一同全力で応援し、子供達には本当に楽しませて頂きました(^)

国体・国スポに足を運んだのは人生初なので、少年の部・成人の部、全ての岡山県代表のレースは応援

37度の炎天下で日陰も少なくチョイ暑すぎて…ヘトヘトですが…保護者が宿泊してたホテルはワンフロア貸切状態だったので関西のアイドル、フー chan が每晚廊下を裸足で走り回ってたので修学旅行に来たような気分で每晚癒されました(^)

3年生はラストレースですが2年生は来月の新人戦へ繋ぐ始まりのレースでもあったので複雑な気持ちで準決勝日・決勝日を過ごさせて頂きました。

2年生は終わりではないので全員悔しい気持ちが…あるはずですが。でも選抜・インターハイ・国スポという全国大会を2年生で経験させて頂いたという事は競技人生において貴重な宝だと思います。今日から皆で力を合わせて頑張るんだよ。そして御世話になってる沢山の方を胴上げする光景を私は見たいです(^)

それにしても…毎年毎年全国で戦える TEAM を短時間で作り上げる森川先生は凄いなあ～



尾崎龍也母

龍也 国スポ、準優勝おめでとうございます!! 国体に出れたのは家族の中で、龍也が初めてです。しかも、準優勝! 自分の息子を誇らしく思います。それでも、大將軍の下では、上を上を望んでしまう。それは大將軍は奇跡の人だから(Surprised)?

それから、成島くん、河合くん、竹藤くん、中川くん、内海くん今まで息子が本当にお世話になりました。この出会いは息子にとってかけがえのない物。ボート部を引退してもその絆は確固たる物だと信じています。これから新たなるステージで輝き続けてください!

そこは素直に同意です

2年の藤野拳人です

自分たちクオドは準優勝という結果でした

3年生とのラストレース、優勝には手が届きませんでしたが Raceup から全員でノリノリで行くことができ、全員がやり切れたレースだったと思います。そして3年生最後の国スポという舞台上先輩達と出場できたことがとても嬉しいです! のいさん、河合さんとできるレースはこれが最後だと考えるととても早く感じて、同時に寂しくも感じます。これからは自分たちのチームになります。最高の先輩達が繋いでくれたバトンを自分達が受け継いで自分たちがこのチームを beyond できるようにこれからも進化し続けていきます!! そして竹藤先輩が居たので自分はここまで成長できて今の自分があります。竹藤先輩の期待や思いに答えられるようにこれからも頑張っていきます本当にありがとうございました。

藤野拳人母

とりあえずお疲れ様でした! この国スポでは何を思った? 3年生から何を得た? 明日から自分は何をしないといけない?

これからの1年間は長くないよ。あっという間に過ぎるからね! 重いバトンを受け取って更に重いバトンにして次の代に、、、と言うなら覚悟決めて口だけじゃダメなんだよ!!!

母も父も妹、弟たちも応援するからね!!! 厳しく熱いお母ちゃんだねえ
 3年生のみんな!! 本当にお疲れ様でした。カッコいい姿を見せてくれて、佐賀まで息子を
 連れて行ってきてくれて、ありがとうございます。(のい君! ハグしてくれて、ありがとう。)

ローイング少年男子かじ付き4人スカルで準優勝した岡山の(左から)コックス藤野肇人、こき手の松下直樹、河合星芽、尾崎龍也、成島乃惟=佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場



関西高 納得の2位

佐賀国スポ会期前競技
 国民スポーツ大会は17日、佐賀市の富士しゃくなげ湖水上競技場などで会期前競技が行われ、ローイング少年男子かじ付き4人スカルは、夏のインターハイ覇者の関西高メンバーで固めた岡山(藤野、成島、尾崎、河合、松下)が準優勝し、4大会連続の表彰台、少年女子ダブルスカルは岡山東商高コンビで臨んだ岡山(湯浅、増水)がこの種目で県勢初入賞となる4位に入った。少年男子シングルスカルの中川優人(関西高)は7位入賞した。

5年ぶりの頂点への道は険しかった。インターハイのローイング男子かじ付き4人スカルで史上初の3連覇を達成した関西高。だが夏の高校王者との2冠は過去20年で2008年の関西高の1度のみ。強豪に徹底マークされる上、複数校の精鋭で編成したメンバーで臨むチームが多いからだ。今回の最大のライバルはインターハイ準優勝の加茂高勢を軸にした岐阜。決勝は出だしていきなり突き放された。前半500mを終え、トップの岐阜に1秒72差の3位。序盤から前に出るのが伝統スタイルだがコックス藤野は「ミスはなく、慌てることはなかった」。

(一)でゴサインを出して追い上げる。ラスト100m、猛スパートで2位の熊本をかわし、岐阜に1艇身ほどの差に迫ったところでゴールラインが来てしまった。主将の成島は「自分たちの力は出し切った。手が上った」と潔かった。

実は3年生部員は5人しかおらず、このクルーでは成島と河合だけ。苦しいときもチームを支えてきた3年生の花道を飾るため、森川監督は「とにかくベストを尽くせ」と送り出したという。栄冠こそつかめなかったが「すごく楽しいレースだった。ポートに出合えて良かった」と卓球部から1年時に転向した河合、一片の悔いもなく戦いを終えた。(松山慎二)

ルスカルは岡山東商高コンビで臨んだ岡山(湯浅、増水)がこの種目で県勢初入賞となる4位に入った。少年男子シングルスカルの中川優人(関西高)は7位入賞した。

ビーチバレー少年男子3位決定戦で大林凌久、井上悠大、垣光南高(は鳥取のペアに惜しくも敗れ、4位となった。

ローイング少年男子かじ付き4人スカル 頂点逃すも「出し切った」

9/18 山陽新聞朝刊



国体ではメダルは無かった。
 国スポではメダルが有るのね。
 やっぱりメダルが嬉しいよねえ!
 表彰状1枚だけじゃ寂しいもん!!

スタートでミス
 中川(関西)7位
 少年男子
 シングルスカル

「最後はトップでゴールしたかった」。ローイング少年男子シングルスカルの中川(写真)は5〜8位決定戦で3着に終わり総合7位。前日の準決勝で惜しくも決勝進出を逃した悔念を晴らせなかった。

スタートから約50m付近で蛇行して「焦ってしまっただ」。リズムに乗れず、前半500mを首位と1秒差の2位通過。序盤に余計な力を使い過ぎたが、ラスト250mでのスパートも及ばず、トップとは6秒49離されてフィニッシュした。

それでも高校最後の今大会に向けてスピード強化に励み「成長を実感した」と言う。6月の県高校総体ではゴール直前に転覆し、インターハイ出場を逃した。その借りを返すには十分な国スポ入賞だった。(松山慎二)

岡山勢の成績

ローイング
 少年男子かじ付きフォア準決勝「C組」④岡山(八重樫、坂井、石井敦、西海、鹿谷) 3分18秒63落選

森川先生のお言葉

結果はシングル第7位、クォド第2位準優勝、シングル中川第7位。優勝こそ逸しましたが、本当によく頑張りました。昨年を **Beyond** できませんでしたが、**Good Loser** です。**Draw**(引き分け)と言った方がいいかもしれません。

今回の国スポ、私たちローイングをはじめ水泳・体操・サッカー・テニス等は会期前競技。それらの全ての得点を併せて、現在岡山県の天皇杯順位は12位。10位台前半を目指す岡山県にとっては上出来ではないでしょうか？ちなみにローイング競技における岡山県の順位は、関西 **TEAM** の活躍？もあって10位でした。(昨年の鹿児島国体は7位) 10月になるといよいよ本大会が開催されます。今後岡山県の天皇杯順位はどうなるのでしょうか？

佐賀から帰岡したのが、9月18日。そして翌日から本格的に **TEAM** オザキがスタートして約1週間が経ちました。どんなチームができるだろうか？どんな感動が待っているだろうか？もうボチボチ自分にエンジンを掛けなければなりません。

が・・・、本日の練習の終わりで部員たちを激しく叱責しました。「なんやねん！この体たらくな状態は？！こんなんチームとちゃうわあ！全然盛り上がらん。もう勝たんでもええ。いや、勝って欲しくない。試合も出んでええ。このチームには主将も副将もおらん。チームはリーダーで決まると言うてるやろが。この中には、今夏のインハイで金メダルを獲った者が数人おる。アレは誰が獲ったんや？自分たちだけで勝ち獲ったと思うんやったらすぐに捨ててくれ。要らん！アレは支えてくれた人をはじめ、チーム全体で獲ったものや。それをたまたまおめえらが、チームを代表して受け取っただけじゃ。ならば、自分達が何をせんとあかんか？よく考えろ。こんなんで勝てるわけねえ。ただの学級会やがなあ。もっとお互いが憎しみ合うぐらいのライバル意識を持ってやってみい！前のチームと同じようにしとったらあかんや。早いだけのチームじゃない。もっと人間的に強いチームを作ってみい。

来年はインターハイが広島県福山市の芦田川



国スポは滋賀県琵琶湖で行われます。

近過ぎて、これなら日帰りで決勝のみ見に行くのも有りかなと思います。

運転手は距離が短くて助かる。保護者も応援移動が楽で助かる。子供達は・・・ちょっと残念に思うかもしれない。北海道でも東北でも九州でもない。旅行気分はほぼ無いでしょうね。

森川先生のお言葉

今回の国スポの最終投稿です。

保護者の皆様におかれましては、遠路佐賀まで応援に駆けつけて頂きありがとうございました。(あっ、OB 保護者の石井敦貴父さん・母さんもありありがとうございました。差し入れも Special Thanks です!) 750m 付近からの保護者の応援が、どれだけ選手たちに勇気と元気を与えたか・・・?!心より感謝申し上げます。

結果は周知のとおり。クオドが第2位準優勝(なんと2年連続!),ダブルが準決勝3位(ベスト16)、シングル中川が第7位入賞。目標としていた優勝は逸してしまいましたが、本当によく頑張りました。Good job です。昨秋、鹿児島国体が終わって始まった『TEAM ナリシマ』、あのチームが・・・、3年生が5名しかいないチームが・・・、主力の半分が下級生のチームが・・・、技術もないエルゴもまわらないポンコツだったチームが・・・、誰があそこまで成長すると思っていたのでしょうか?成年男子で出場していたOBの連中も後輩たちの成長に驚いていました。おそらく現役保護者もそう思ったのではないのでしょうか?が、私は「〜〜だからこそ、周りをアッと言わせたい!」という気持ちでずっと取り組んできました。もちろん、この結果は、私の指導に選手たちが心を開いて素直に受け入れ、目標に向かって努力した結果であったと思います。

表彰式が終わって宿舎に戻り、片付けをした後、最後のミーティングで私は選手たちにこう言いました。「3年生、おめえら、よう頑張った!今日でお前らの高校ボートは終わりだけどよう頑張った。あんなポンコツチームがインハイ王者になった。国スポでは惜しくも準優勝だったけど何も悲観することはない。立派じゃ!胸張ってええで。俺に夢を見せてくれたし、生きる喜びも与えてくれた。本当にありがとう。やっぱり、おめえら・・・すげええ〜わ!」

また、クオドの決勝レースが終わり、同行している〇田さんと選手のところに向かう時、最初に発した言葉が「あ〜あ、また始まったわ!」でした。そう、私にとって終わりが始まりの合図だったのです。佐賀から帰岡する道中もずっと「次はどんなチームを作ろうか?」、「どんなチームになるのか?」、「勝てるのか?」、「どんな感動が待っているのだろうか?」等、いろんなことを考えながら運転していました。

TEAM オザキが始まって二週間が経ちました。「私ももうボチボチ・・・??」なんて言ってもらえません。(しんどいけどな!) これからも熱き感動を求めて頑張ります。どうかご支援・ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い致します。m()m

《おまけ①》今朝、アレの検査で病院に行った時、たまたま H19 年度(秋田国体優勝・国体4連覇達成チーム)の保護者会長にお会いしました。もちろんそこで大話を。大変有意義な時間でした。「うちの息子は、ボートに出会ってなかったら、先生に会ってなかったら、今の息子はなかったはず。」私はこの言葉を聞いて大変嬉しく感じました。息子の〇〇は何をしているのだろうか? 〇〇君、庭瀬の「にしき」に集合や!(笑)

《おまけ②》何人かの人には知っていると思いますが、実は・・・、国スポ前に私は、国体(現国スポ)30回以上出場ということで、日本スポーツ協会より表彰を受けました。(ちなみに今回の国スポで通算32回目) 紙切れ1枚だけで何かを頂いたわけではありませんが、この表彰は妙に嬉しく思いました。思えば遠くに来たもんだ。誰かお祝いしてやってください。(笑)

今回の国スポにて開会式で授与されました。

なんか毎年毎年やって来る先生がおるんやけど・・・何年来とるんやろ？



表彰状

森川幸夫殿

あなたは永年にわたり国民スポーツ
大会に参加しその発展に尽力され
我が国のスポーツ振興に多大な
貢献をされました
よつてここにその功績を讃え表彰
します

令和6年6月4日

公益財団法人日本スポーツ協会

会長 遠藤利明



ちょっと数えてみたら 30回超えてるやん!!何かせんと!?

金一封とか記念品は無いんか??

岡山県ローイング協会 HP より

9月15日 17:08・

この度、関西高校監督の森川先生が国体30回出場ということで日本スポーツ協会から表彰されました！

永年監督として関西高校を牽引し、国体6連覇、インターハイ3連覇と偉業成し遂げている森川先生

本当に凄すぎます

先生にパワーを貰っている方はたくさんいることでしょう！これからも先生、関西高校の活躍楽しみにしています

30年も!いや、それ以上全国を走り回ったんですね!!!アンビリバボー!!



《 あ と が き 》

あっという間に今年も終わった。成島チームから尾崎チームとなった。それだけでなくとも歳と共に時間が速くなっていると言うのに、3年生の顔と名前が繋がらないままだ。5人の3年生にとってどんな1年だったのだろうか。2年連続インハイ出場・優勝した子もいる。悔し涙を流して全国大会を逃した子もいた。保護者も時間を見つけては旭川を覗き、ご飯やお弁当に心を砕き、ドロドロのローサーを洗濯した事だろう。また、仕事の都合をつけて応援遠征計画を立て、西日本・北九州を運転した。ああ、去年も入れると北海道から鹿児島までですね。親子で走り抜けた日々が終わった。本当にお疲れ様でした。

先生も体に鞭打って走り回りました。福田君も・・・サポートご苦労様でした。貫禄はかなり付いた気がします。成人病が心配ですが・・・

今年はいつまでも暑くて熱中症との戦いもありましたね。9月も終わり頃になってようやく風が涼しく感じ始めました。3年生は旭川で伴チャリを始めます。「つるべ落とし」の日が暮れる中、川面に浮かぶ艇を眺めると3年間頑張ってきた子供たちが切絵の様になって一際寂しさが押し寄せます。遅くなったとは言え息子は息子。新たな旅立ちにも嬉しさの中に心配が混じります。健康で新しい生活を送って欲しいものですね。

心配と言えば先生の引退したい病も!! さてさて、どうなることやら・・・

今年のNHK大河ドラマは『光る君へ』紫式部のお話しです。この日記の冒頭にパロディで毎回書いておりますが『源氏物語』と『土佐日記』に気が付かれていますでしょうか?

Tシャツも昔懐かしいデザインで復活する様な事が書いてありました。『暴れんボート部』は2009年に作ったような・・・記憶があります。15年も前じゃん!!!! 先生の似顔絵も若いはずです。当時のイラストを少し貼ってみましょうかね(笑)

